

## 第6回上牧町議会報告会要録

日時 平成29年7月22日（土曜日） 午前10時00分～11時30分  
場所 2000年会館 多目的室

出席議員(順不同、以下氏名については敬称略)

辻、吉中、長岡、竹之内、遠山、牧浦、富木、康村、服部、堀内、石丸、東

1. 司会進行 竹之内 剛
2. 開会の挨拶 議長 辻 誠一
3. 平成29年度事業の報告 平成29年度予算特別委員会委員 長岡照美
  - ① 小中学校エアコン設置工事調査委託料について
  - ② 子育てママ就業支援事業について
  - ③ 上牧町療養支援事業(ほほえみ教室)について
4. 事前質問に対する回答
  - (総務建設委員会所轄事項) 各総務建設委員会委員より
    - ① 町村合併について
    - ② 交通安全対策について
    - ③ 町道維持管理について
    - ④ 空き地・空き家の管理について
    - ⑤ 移動手段の確保について
  - (文教厚生委員会所轄事項) 各文教厚生委員会委員より
    - ① 介護保険制度と地域包括支援センターについて
    - ② 障害者対策について
    - ③ 後期高齢者医療保険料について
    - ④ ごみ収集と分別について
    - ⑤ 老人憩の家の管理について
    - ⑥ 青少年対策について

## 5. 質疑応答（要約筆記）

Q 障害者スポーツ大会の周知の方法について

A 県の大会は県の方で、町の大会（町民体育祭）については町の広報で実施している。町の広報で周知がされていないという点については再度確認して報告する。

Q 介護保険料について。基金が2億円以上余っているのでなんとかしてほしい。

A 介護保険料については給付見込み額によって変わってくる。また基金もいくらか取り崩す方向であるというのは確認しているが、保険料の負担が増えないようにということは要望させていただく。

Q コミュニティバスだけでは限界があるのでデマンドタクシーの検討をしてほしい。

A デマンドタクシーの導入については、議会でも取り上げている。上牧町でも総合計画の中にある交通政策検討委員会で、全体的な交通網の整備を検討していくという話なので、今後デマンドタクシーをどれぐらいの方が必要としているのか、検討、調査も含めて、町にまた提案していきたい。

Q ・広報でメール登録をすると、イベント情報とか防災とか防犯情報がくる、というものがあがるが、活用方法をもう少し検討できないか。

・災害があった際に備えて、大阪市内から上牧町まで歩いてみましようというイベントを考えていただけないか。

・王寺町のアリーナにスポーツジムがあり、町外者でも利用できるので登録している。上牧町でも町民の先行増進のためにその様な無料で使えるような施設の検討をしていただけないか。

A いずれも初めての話のため、この場で議会として即答できる問題でもないので、一旦預かり町とも協議した上で次回に回答させていただきたい。

Q 予算と実行枠の差を把握しているのか。

A 予算と実行枠の差については町の決算の審査の時に予算に対する実行枠、それに対する不要枠がでてくる。これは毎年9月の決算議会の時に、個々の議員が質問をする。この28年度の決算は9月に出るので、28年度の予算と実行枠の差は現段階では把握はしていないが、町の方から決算の資料が出てきて、全議員で精査をして、その不要枠についての確認をするという作業になるので、把握をしていないかと言われるら把握はしている。

Q 後期高齢者の健康保険税について、なんとか上牧町の裁量で低くする方法を考えるとできないか。

A 先ほど説明した通り、保険料率については奈良県全体で料率が決まっているのでそれを上牧町だけ変えることはできないが、高齢者の方々の負担が多いという意見があることはしっかり町の担当者に話をし、それについてはまた報告する。

Q まきっこ塾について。学習習慣をつける試みとしては良いと思うが、週に一回一時間で学習習慣がつくと思うか。せっかくするならもう少し拡充した形でしたらどうか。

- A まきっこ塾については始まったばかりの事業であり、これから週 2 日、3 日となるように提案していきたいと思う。
- Q 子どもが減少する中、地域で子どもを育てるという観点から子ども会などに働きかけを実施する等したらどうか。
- A 南上牧では総代を中心に見守り隊を実施し登校時の声掛けを実施しているがこれも始まったばかりである。そのうちにまた良い回答ができると思う。子ども会への助成についても始まったばかりなので次のステップでまた考えていきたい。
- Q 広域連携の事業、例えばすむ奈良ほっかつ事業や、子育てママ支援事業等のすべての事業の中身の精査について、議員個人が実施するだけではなく、議会全体で実施するべきと思うがどうか。議会全員でPDCAサイクルの検証という事を心掛けていただきたい。
- A すむ奈良ほっかつ事業については平成 28 年度からスタートしたが、現段階で継続事業なので全体の検証作業を実施するには少し早い。議会全体で検証をという話については、決算に係る事業については、9 月 4 日から始まる 9 月議会の決算特別委員会の中で議論されることになると思う。
- Q 町内放送が聞こえにくいと毎年要望をしていたが、去年 3 億円かけてデジタル放送に変えた。にもかかわらず結局まだ聞こえにくい。個別受信機の設置を進めていただきたい。河合町では個別受信機が全て設置されている。個別受信機は貸し出しにすると国から特別還付金が出るようになっているはずであるのでその辺も含めて検討していただきたい。
- A 調査研究をし取り組んでみたい。
- Q 広報に色々な行事が載っているが日にちが経つと忘れてしまうので公共の場に掲示をしていただきたい。
- A お聞きしておく。

6. 閉会の挨拶 副議長 石丸 典子

# 第6回上牧町議会報告会

平成29年7月22日(土)

## 会場でのアンケート結果集計 (参加者数 49名 アンケート回収数 34名)

問1 今回の座談会(議会報告会)を何でお知りになりましたか。(重複回答有)

1. 町広報紙	17	2. 議会ホームページ	2
3. 議員からの案内	9	4. 知人・友人(議員以外)からの案内	5
5. その他	10 (自治連合会回覧板)		
無回答	0		

問2 今回の座談会(議会報告会)に満足されましたか。

開催希望回数 (年間)			時間帯	場 所	内 容 (テーマ)	進め方
1回	7	満足	15	30	9	8
2回	26	やや満足	15	2	20	18
3回	1	やや不満	3	1	4	4
4回	0	不満	0	1	0	0
無回答	0	無回答	1	0	1	4

問3 今回の座談会(議会報告会)について、ご感想、お気づきの点(不満に感じる理由など)があれば、ご自由にお書きください。

- ・事業報告(補正予算より)は、3事業のみでなく現在進行中の予算執行状況を含めパワーポイント等で説明があると理解しやすいのでは。
- ・出前的な座談会の開催検討を
- ・今回のように事前に意見や質問を求められたのは良い。しかし、どうしても総花的になり出席者が納得する掘り下げた議論にはならないのはやむを得ない。次回にフォローアップを必ず行うとか特別テーマを設けることも必要。議会を傍聴しなくても興味を持ってもらうようにして欲しい。
- ・今回の報告会、質問・要望事項の回答は要を得てとても有意義だったと思います。次回もこの様な方向でお願い致します。
- ・若い人達(子育て世代)が参加してもらえるととっても良いと思います。

- ・事前に質問項目を調べられるのはよいが、説明不足になる答えもあるので詳しく述べてほしい。
- ・“議会だより”や“自治会回覧”だけでなく、この座談会で議員の方々の報告（声）を聞くことが出来、各テーマについて理解することが出来た。
- ・議会報告会を持ち住民の意見を吸い上げる事は良い事だと思う。
- ・事前質問に対し議員の方々からいねいな説明をされ、とても良かったと思います。ただ、質問内容はいろいろあり議会報告会すべきか（限られた時間の中で）考える必要があると思います。
- ・今回、事前質問を設けたのは良かった。これを続けて行けば座談会のレベルアップにつながるという期待が持てた。
- ・町の見解（委員会での町からの回答）を棒読みするのは止めてほしい。代弁するにしてもきちんと自分で理解して分かりやすい言葉に言いかえる等、工夫して伝える努力をして下さい。
- ・障がい者スポーツについて、全国大会への参加への参加チャンスもあり種目も色々あって障がいを持った方への参加が少なく、家族の方の理解が進んでいないと思う。特に自宅、福祉作業所に通所している方々に対する公報がない。
- ・体育館に行くのにコミュニティバスが入れない。車イスの方の乗り降りの場が決まっていない。
- ・当座談会を町内数か所で実施してもらいたい。

#### 問4 その他、行政や議会に対するご意見、ご要望など、ご自由にお書きください。

- ・行政も議会も少ない財政でがんばっておられると思っています。以前の様な状態にならない様をお願いしたい。
- ・個別受信機は良い政策だと思います（河合町はできている）。ぜひ検討して下さい。
- ・高齢化に伴い交通難民も増してきているので有料化でも良いので何らかのサービス体制を考えてほしい。（国の制度変更も必要と思うが）
- ・ネット中継で一般質問の内容の一覧表があれば便利だが技術的に難しいのだろうか。